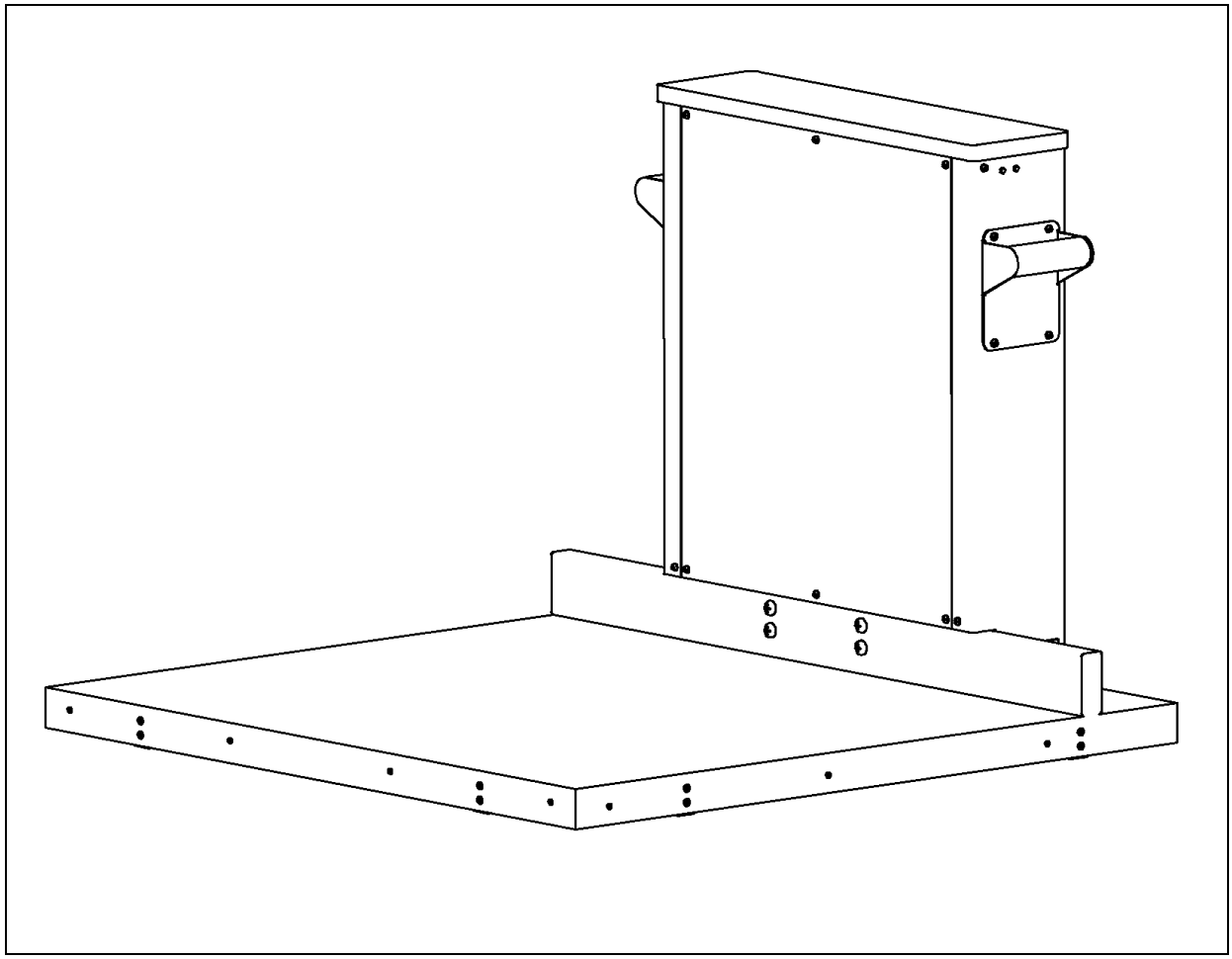
取 扱 説 明 書

室内用段差解消機
エントランスリフト 120　　最大積載量 120kg



このたびは設置式段差解消機をお買い上げ頂きありがとうございます。

ご使用前にこの“取扱説明書”をよくお読みの上、
正しくお使い下さい。
お読みになったあとは大切に保管しておいて下さい。
万一紛失の場合はご請求下さい。

HANAOKA

1111
Ver.04

目 次 …… 2

まえがき ・注意事項 …… 3～4

各部名称 …… 5

製品仕様 …… 6

1. 組 立(運転準備) …… 7

コンセント(プラグ)を電源に接続 …… 7

2. 運転及び移設 …… 8

テーブルの上昇・下降 …… 8

3. 使用方法 …… 8

3-1 乗り移り …… 8

3-2 非常降下 …… 8

4. 保守・点検 …… 9

4-1 “カイモノ”の取付 …… 10

4-2 目視異常点検 …… 9,10

4-3 清 掃 …… 10

4-4 まえがき ・注意事項 …… 10

エントランスリフト 120(E-120)は車椅子では移動困難な玄関の段差を解消し、乗り移りを容易にする製品です。玄関専用段差解消機を安全にご使用頂く為に下記事項にご注意下さい。

1. 安全に関するご注意

けがや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠	**危険　人が死亡または、重傷を負う危険が想定される内容。**
⚠	**警告　人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容。**
⚠	**注意　障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容。**

■お守りいただく事項の種類を次の絵表示で、説明しています。

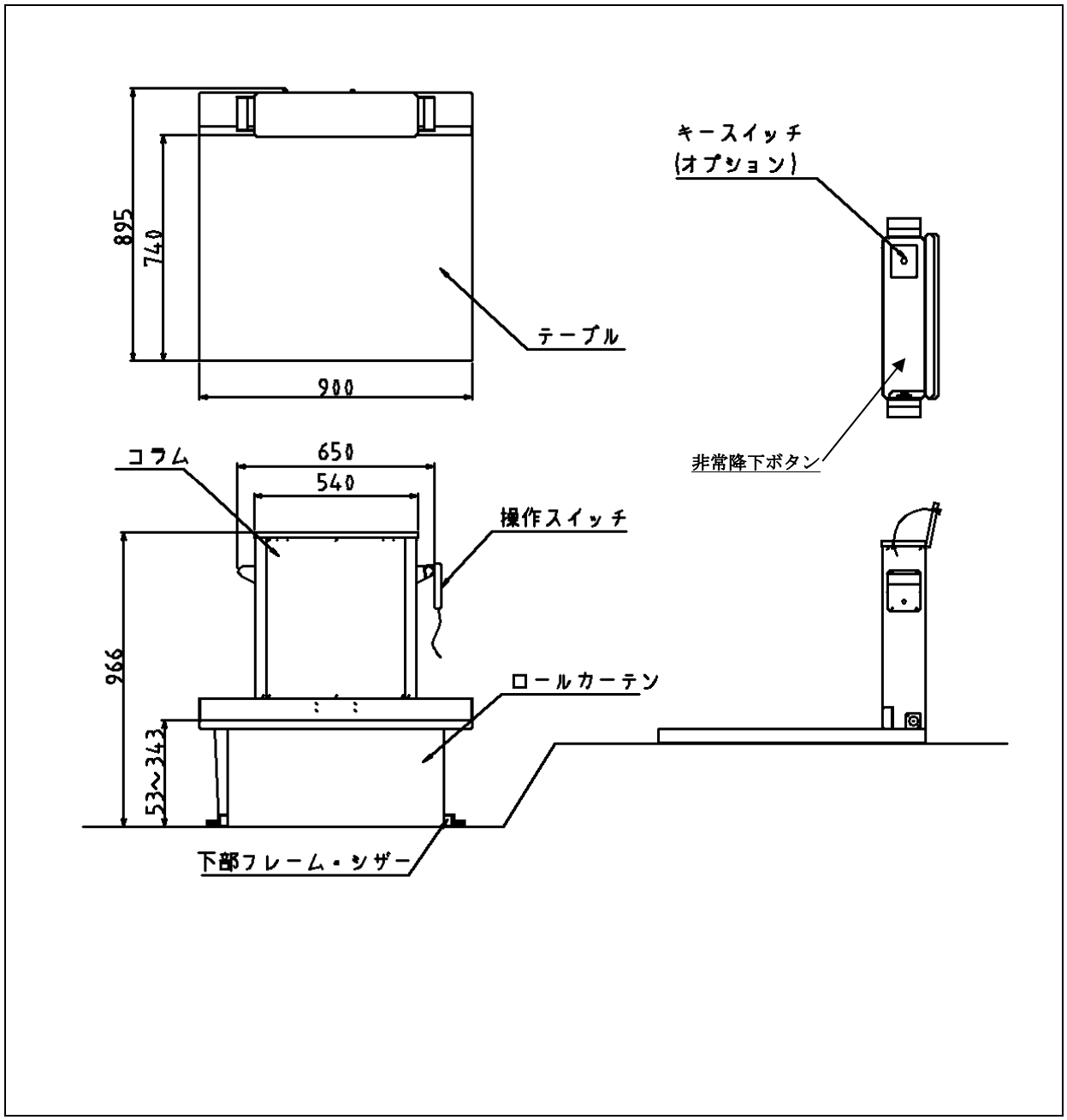
❗	**注意　必ず守る強制事項を表す絵表記。**
🚫	**警告　してはいけない禁止事項を表す絵表示。**

⚠ 危険	
❗ 必ず守る	**■定格 10Ａ以上のコンセントを単独で使用する。** **火災、動作不良の原因になります。**
	■昇降時車椅子のブレーキをかけて使用する。 **落下事故の原因になります。**
	■昇降時の周辺確認 **子供やペットが、昇降機内に入った場合、死傷する恐れがあります**
	■清掃点検時は、電源プラグを抜く。 **火災・感電の原因になります。**
🚫 禁止	**■濡れた手で電源コードを触らない。** **火災・感電の原因になります。**
	■傷んだ電源プラグ、コンセントは、使用しない。 **火災・感電の原因になります。**
分解禁止	**■分解・改造を行わない。** **故障・事故・火災等の原因になります。**

⚠ 警告	
必ず守る	**■搭乗荷重、定員（1 名）。** **故障・落下事故の原因になります。**
	■車椅子以外は、使用しない。 **車椅子専用リフトです。荷物の搬送など車椅子以外の昇降は、使用しないでください。**
	■お客様が夜間も使用される場合は照明器具等十分な明るさを確保する。 **落下事故のおそれがあります。**
	■スロープを使用する場合は、転倒する恐れがあります。 **ご使用の車椅子の転倒角度にご注意ください。**
禁止	**■異音等機器の異状。** **使用を中止し、メーカー、販売店にご連絡ください。** **落下・故障の原因になります。**
	■電源コードと操作スイッチコードが昇降機に引っかかった状態または、挟んだ状態で昇降させないでください。 火災・感電・故障の原因になります。
	■水を直接かけない。 **火災・感電・故障の原因になります。**

⚠ 注意	
必ず守る	**■リフトご使用後はかならずリフトを下げて置く。** **リフトが破損するおそれがあります。**
	■リフトをアンカー固定しない場合昇降前に、リフトの位置を確認する。 **リフトの位置がずれている場合があります。**
	■「上がりかまち」と「蹴込み」の間に足を挟まれないように注意してください。 **上昇中に足や足の指を挟む恐れがあります。**
禁止	**■テーブルの下に手や足を入れない。** **下降時に、テーブル下に手や足を挟む原因になります。**
	■壁面とリフトの隙間に注意。 **指や足を挟む原因になります。**
	■非常降下は、非常時のみ使用する。 **電池が切れて使用できなくなります。**

各 部 名 称


895
740
900
テーブル
キースイッチ
(オプション)
非常降下ボタン
コラム
650
540
操作スイッチ
966
ロールカーテン
53~343
下部フレーム・シザー

製 品 仕 様

名　称		エントランスリフト120
型　式		E-120
最大搭乗荷重	(kg)	120
定　員	(名)	1
最低高さ(乗り込み面)	(㎜)	53
最高高さ(乗り込み面)	(㎜)	343(調整高さ343㎜以内)
揚　程	(㎜)	290
テーブル寸法(外寸)	(㎜)	880W×900L
テーブル有効寸法	(㎜)	740W×900L
分 解(組立分解)		3分割(リフト本体、オプション品除く)
駆　動		リニアアクチュエター
電　圧		AC100V　50/60Hz
電動機		DC24V
上昇速度	(㎜/sec)	8
下降速度	(㎜/sec)	9
操　作		有線リモコン
塗装色(テーブル・ベース・シザー・マスト) (カバー)		グレー ホワイト
電源コード	(m)	1.8

1.組み立て(運転準備)

組み立て時の注意事項
(組立・設置説明書に従って組み立てて下さい。)

(1) 設置場所は平らな固い床面にして下さい。
(2) 床面の傾斜は水勾配(約 1 度の傾斜)を超えない傾きにして下さい。
(3) 土面への設置は避けて下さい。(やむを得ず土砂等の軟弱な場所に設置しなければならない場合はメーカーにご相談下さい。)
(4) 屋内専用です。屋外で使用しないでください。
(5) 設置位置は乗り降りに支障がない、広さのある場所に設置して下さい。狭いと操作時危険です。
(6) 壁等にテーブル、コラムが接触しないような場所を選んで下さい。
(7) 配線コードの長さを仕様書で確認して設置場所を決めて下さい。
(8) 位置決め微調整時、バール等を行う場合、傷をつけない様充分に注意して下さい。
(9) 設置後の使用前の準備として試運転を行って下さい。
(10) ブリッジは乗り移り先の床面に十分かかる(30 ㎜以上)ように設置して下さい。
(11) スロープはテーブル面と端部の高さが揃うような位置にして下さい。
(12) 高さ設定は 343 ㎜以下にてご使用下さい。343 ㎜を超える高さには設定しないで下さい。

コンセント(プラグ)を電源に接続

(1) 電源は AC100V 50/60Hz を確認して下さい。
(2) ソケットにプラグをしっかり差し込んで下さい。

⚠注意事項

- 組み立て前に部品の不足がないか確認して下さい。
- コンセントは必ず 100V 10A 以上の専用として下さい。尚、他の電気製品と同時に使用すると電圧が低下し、故障の原因となります。
- 電源プラグ、コンセントが傷んでいないか確認して下さい。

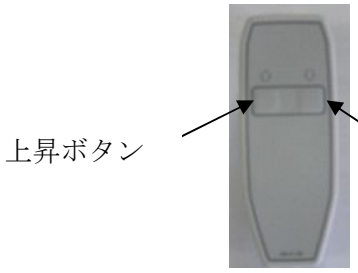
2.運転及び移設

次の操作説明に従って空荷で試験運転を行って、仕様通りである事を確かめて下さい。
(上昇・下降の作動)

テーブルの上昇・下降
有線リモコン(ハンドセット)の押ボタンスイッチ“ ⇧ ”を押すと上昇。“ ⇩”を押すと下降します。離すとその位置でいずれも停止します。

下記の事項を確認して下さい。

- 揺れ、きしみ、振動がないこと。
- 異常音がないこと。
- ガタがないこと。
- 昇降がスムーズに行われていること。



操作スイッチ

3.使用方法

3-1 乗り降り

(1) 乗り入れは静かにテーブルに平均的に乗って下さい。テーブルよりはみ出さない様にご注意下さい。
(2) リフトの上昇・下降中は車椅子にブレーキを掛けて下さい。又使用者は動かないで下さい。
(3) テーブルの高さは、段差の高さと同じ高さに合わせご使用下さい。
(4) 完全にテーブルが停止してから乗り降りして下さい。
(5) 昇降は付近に人がいない事を確認してから操作して下さい。
(6) ブリッジを通過する前に、完全にブリッジが乗り移り側へ掛かっている事を確認後、乗り移って下さい。

3-2 昇降中、停電等で動かなくなった場合、コラムの上面にある蓋を開き非常ボタンを押しながら下降ボタンを押してください。リフトが下降します。（P5 各部名称参照）

⚠注意事項

- 非常降下ボタンは、非常時のみご使用して下さい。
- 非常降下ボタンは電源が入っている時は作動しません。
- 昇降中に異常音(上昇時の機械的な噛み込み音)が発生した場合は直ちに使用を中止し販売店へご連絡下さい。
- 下降しない場合は一度設定位置まで再度上昇させて使用を中止し直ちに販売店へ連絡下さい。

4.保守・点検

注意事項

- 保守・点検中は危険防止の為、下記の“カイモノ”を使用して下さい。(テーブルが下降するのを防ぎます。)

⚠危険　リフトが落下する原因になります。

- 保守・点検後は必ずカイモノをお取り下さい。(カイモノを入れた状態で下降させないで下さい。シザーが破損する恐れがあります。)

⚠注意　リフトが破損する原因になります。

4-1 “カイモノ”の取付け

(1) テーブルを空荷にします。

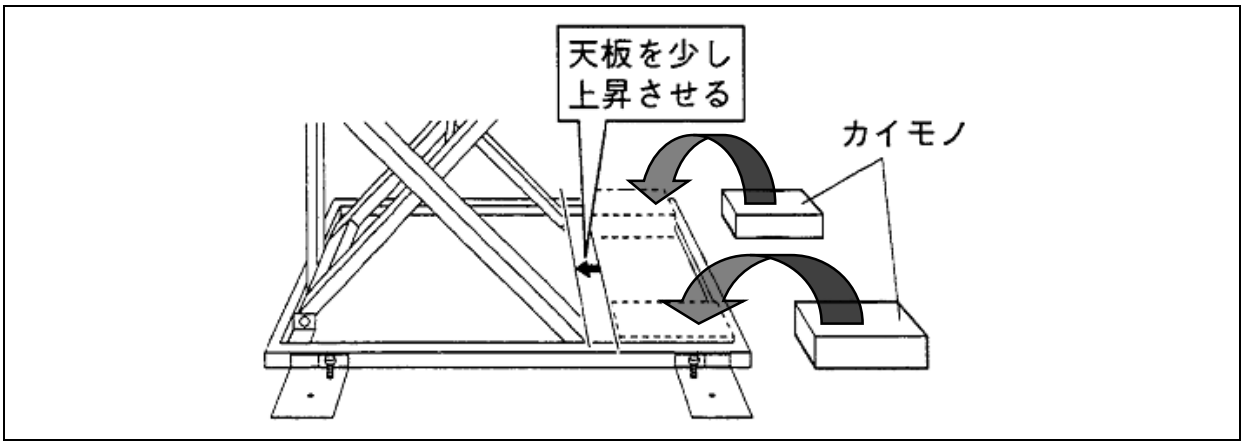
(2) 上限まで上げます。

(3) カイモノ 2 ケを下図の様にセットします。

(4) 下降させ、シザーコロがカイモノに当たるまで下げます。**(カイモノが当たった状態で下降されますと破損致します。)**

⚠注意　リフトが破損する原因になります

(5) コンセントを抜き、電源を切って下さい。



4-2 目視異常点検

下記の項目について目視等で異常がないか常に点検をする様心がけて下さい。

(1) コンセントプラグ及び操作スイッチコード部の損傷

(2) ベアリングの磨耗、各部ピン、軸の磨耗

(3) 塗装の剥がれ、錆の発生

(4) 床材の剥がれ

(5) 操作スイッチ 押しボタンの異常

(6) モーターに異常はないか(カイモノを外し、電源を入れてから行って下さい。)

(7) 上昇・下降にガタはないか(カイモノを外し、電源を入れてから行って下さい。)

(8) 4-3 清 掃

ローラー移動部に異物がありますと、昇降に支障がありますので清掃して下さい。

5.異常と処理

修理を依頼される前に、この「異常と処理」をよくお読みの上、次の点検をして下さい。
尚、下記の原因に該当しない場合には販売店に連絡し修理を行って下さい。

症状	原因	対応
上昇しない	1.電圧で低下している。 2.電源が入っていない。 3.最大積載量を超えている。 4.上限停止装置に異物がある。 5.キースイッチが「切」になっている。	1.専用電源を設けて下さい。 2.電源コードプラグを差し込んで下さい。 3.最大積載量以下にして下さい。 4.上限停止装置の異物を取り除いて下さい。 5.キースイッチを「入」にして下さい。
上昇が遅い	1.重量が最大積載量を超えている。 2.アクチュエーターが劣化している。	1.最大積載量以下にして下さい。 2.販売店に連絡し交換して下さい。
下降しない	1.電源が入っていない。	1.電源コードプラグを差し込んで下さい。
	2.異物が挟まっている。	2.異物を取り除いてください。。
自然に下降する	1.アクチュエターギア磨耗	1.販売店に連絡し交換して下さい。
本体から異常音又は摩擦音が発生する。		使用を中止して販売店にご連絡ください。
非常降下が下がらない	1.電池の劣化	1.電池交換(006P 9V)をして下さい。 (1年を目安に交換して下さい。)

⚠注意事項

- 5 年に一度アクチュエターの交換が必要になります。メーカーにご連絡ください。
- 上昇、下降中に動かなくなった場合は本体には絶対触れず直ちに販売店へご連絡下さい。

保　証　書

お買い上げ頂きました弊社製造の当製品について下記の保証を致します。

1. 保証期間
   保証期間は納入した日より６ヶ月と致します。

納入年月日
　　年　　月　　日

2. 保証内容
   通常の取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じ、弊社がその欠陥を認めた場合、無償にて修理致します。
3. 適用除外
   (1) ご使用上取り扱いの過失により発生した故障。
   (2) 改造又は不当な修理に帰依すると認められる故障。
   (3) 火災又は天災等の不可抗力、及び故障の原因が本製品以外に起因する故障
   (4) 手入れ不十分又は故障によって生じられると認められる故障。

4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

製造元

花岡車輌株式会社

本社(ショールーム)
〒135-0021　東京都江東区白河 2-17-10
TEL　03-3643-5271(代)　FAX　03-3643-4886

大阪支店
〒532-0011　大阪市淀川区西中島 7-1-26　オリエンタル新大阪ビル
TEL　06-6305-3322(代)　FAX　03-6305-5013

名古屋営業所
〒456-0013　名古屋市熱田区外土居町 9-14
TEL　052-683-7351(代)　FAX　052-683-7352